

[okinawatimes.co.jp](https://www.okinawatimes.co.jp)

セブン、沖縄出店3年で125店舗 目標は5年250店 久鍋社長「折り返し過ぎた」 割引きや記念メニューも | 沖縄タイムス+プラス ニュース | 沖縄タイムス+プラス

コンビニエンスストア国内最大手のセブン-イレブンが県内に出店して11日で3周年を迎えるのを前に、セブン-イレブン・沖縄の久鍋研二社長が8日、[沖縄タイムス](#)社を訪れ、限定販売する「3周年記念メニュー」などをアピールした。



[拡大する](#)

(資料写真)セブン-イレブン



[拡大する](#)

沖縄進出3年でインタビューに答えるセブン-イレブン・沖縄の久鍋研二社長＝8日、沖縄タイムス社



8日時点で県内出店数は125店となった。同社は5年で250店の目標を掲げており、久鍋社長

は「この夏にも出店予定があり、折り返しを過ぎた。1店、1店積み重ねていき、残り125店舗と言わず、どんどん展開していきたい」と意欲を示した。

3周年キャンペーンとして、11日まではおにぎりの具の増量や揚げ物の割引のほか、各店舗で来店サービスなどを展開するといい、「感謝の気持ちでお待ちしている。ぜひお近くの店舗に立ち寄ってほしい」と呼びかけた。

12日からは3周年記念メニューとして、金武町監修で特産品を商品化した「タコミートおむすび」「タコミートのチキンオーバーライス」「タコミートのレタストマトサンド」の3品と、「かつおと野菜の旨み広がる 沖縄そば」を限定販売する。